

# 進路だより



平成27年7月17日発行  
第3号  
福島県立平養護学校 進路指導部

真夏の空の青さがまぶしい季節を迎えました。1学期、進路指導部では進路説明会、進路講話、前期現場実習などの企画・運営を行いました。今回の進路だよりでは、小学部の遠足、中学部・高等部の進路講話、高等部の前期産業現場等における実習（現場実習）についてお知らせします。

～小学部～

## 遠足 学校での 学びを生かして

小学部では、今年度も6月にアクアマリンふくしまへ行ってきました。アクアマリンふくしまでは、学年やブロックごとに児童の実態に応じた活動を行いました。実際に、海の生き物を見たり触れたりするだけでなく、公共施設を利用する際のマナー（トイレの使い方など）や望ましい社会的態度（挨拶など）を意識しながら活動する児童の姿が見られました。学校での学びを生かしながら、楽しい思い出を作ることができました。

～中学部～

## 進路講話

6月5日に進路講話を行いました。卒業生から仕事についての話を聞いたり、働いている様子をVTRで見たりして、進路について考える良いきっかけとなりました。

中学部 3年 谷愛梨

最初は はるかさんの話を聞いて思ったのは、コミュニケーションと敬語が大事なんだなと思いました。言えないことがあれば手紙で伝えることも大切だと思いました。

次のひろみさんの話では、電話を3コール以内でとって話すことが大事なんだなと思いました。車の試験で車の免許をとるのが難しいと思いました。

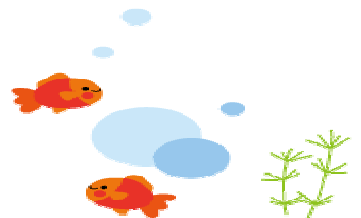


講話の様子

中学部 2年 佐川琳太郎

はるかさんとひろみさんの話を聞いて、ぼくもお二人のように一生けんめいに色々会社で働きたいと思いました。ぼくは、お二人の話を聞いて言葉づかいに気をつけたコミュニケーションがすごく大事だという事学びました。

ぼくもがんばりたいと思います。



～高等部～

## 産業現場等における実習

6月23日～6月27日の期間で、前期産業現場等における実習を行いました。校内・校外で行った実習の感想や様子をお知らせします。

高等部 1年 白土大地

初めての校内実習では、ランチルームで使っているおしぼりを集め、毎日洗濯して届ける活動を行いました。先生や友達に「洗濯してくれてありがとう！」と声をかけられたことがとても嬉しかったです。その他、調理活動・音楽活動・奉仕活動など様々な活動を体験することができました。



高等部 2年 佐藤佳純

「なないろくれよん」で実習を行いました。調理の活動では、利用者さんと協力してパンを作りました。私は、職員の方と一緒にバターを入れました。焼きあがったパンは、自宅に持ち帰って食べました。とてもおいしかったです。その他にも利用者の方と一緒にカレンダーを作ったり、ハーブの種をまいたり色々な活動を行うことができました。

